

情報ファイル

◆岐信みのり会研修会
ふしん青年重役会のOBを中心に組織する岐信みのり会(山口禎一郎幹事長)が、岐阜市神田町の岐阜信用金庫の「G's Dream」で開き、NPO法人こどもトリニティネットの西岡はるな理事長が「“取りこぼし”から“未来戦力”へ。ママを活かせるかどうかは社長次第」と題して講演した。写真。

会員22人が出席。西岡理事長は人手不足感が高まる中、働く意欲のある子育て中の母親らが多数いることを示し「地域に根差した短時間勤務や在宅勤務など柔軟な働き方の推進が必要」と強調。人工知能(AI)が使える母親を採用するメリットなども紹介した。

